
山手線（200文字小説）

日下部良介

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

山手線（200文字小説）

【Nコード】

N4513Q

【作者名】

日下部良介

【あらすじ】

寒い日の外回り。電車の中は…。

どんより曇った空。

風が冷たい。

こんな日の外回りは嫌だなあ…。

「ちょっと渋谷の営業所へ行ってくれないか」と上司。
仕方がないので外へ出る。
やっぱり寒い。

神田から山手線に乗った。

座席が空いていたので腰掛けた。

暖房が効いていて心地いい。

いつの間にか眠ってしまった。

しばらくしてハッとすると、まだ品川だった。

安心して、もうひと眠り。

目が覚めると新橋だった。

あれっ？ 戻った？

違う！ 一周しちゃったよ。

まっ、いいか。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4513q/>

山手線（200文字小説）

2011年10月4日20時40分発行